



☆☆☆ 学びの羅針盤 ☆☆☆

Learning Compass

またえ ふれあう 富沢っ子

子どもたちを笑顔で迎え 笑顔にさせ
家庭・地域に帰します！



◇教育目標：夢をもち 未来を拓く子ども

◇重点目標：人・社会・未来とつながるWell-being2023 ～学び・教え合う、認め・高め合う子どもの育成～

チャットGPTが世の中も学校も変える

校長 大野 昌広

満面に張られた水面に山と空と雲が映り、植えたばかりのみどりの稲が規則正しく並ぶ風景。富沢地区の田植え作業は、佳境を迎えたようです。今年も豊かな実りの秋を迎えられますように。地域の皆様の汗を流す姿を見ながら、富沢っ子とともに願っています。学校では無事に運動会を終え、落ち着いた学びの姿を追求する6月を迎えます。富沢っ子ひとりひとりが、心も身体も大きく成長するように、学習環境等を整え、個々の実態をしっかりと踏まえながら適切に指導を行ってまいります。保護者、地域の皆様のご理解・ご支援をお願いいたします。

□チャットGPTとは？

チャットGPT (ChatGPT) (以下、「チャットGPT」と表記します) とは、アメリカの人工知能の研究を行うOpenAI (オープンエーアイ) 社が開発した対話型のAIツールのことです。現在は退任しているものの、共同創業者にはテスラなどの最高経営責任者を務めるイーロン・マスク氏の名もあり、創業当初から動向が注目されていました。利用方法は簡単。画面に質問や要望などを打ち込むと、まるで誰かが画面の向こう側で回答を打ち込んでいるかのように答えが表示されていきます。詩や小説を書いたり、表計算ソフトの関数を作成したり、プログラミングもできます。料理の献立を考えたり作曲をしたりすることも可能。インターネット上に存在する膨大なデータを学習し、利用者の求めに応じて文章を生成するのが最大の特徴。日々刻々と進化し、質問に対する精度も高くなってきています。マイクロソフト社のBing (ピング) やグーグル社のBard (バード) など多くのIT企業がAI (人工知能) による対話形式で質問に答えるサービスをはじめ、急激に広がっています。LINEの「AIチャットくん」は、サービス開始1か月で利用者が100万人を超えました。

※GPTは「Generative Pre-trained Transformer」の略。

Generative : (文章を) 生成する Pre-trained : 事前学習 (された) Transformer : 変換器

□走れメロスの読書感想文 人間と遜色ない出来

私も実際に2社の開発したチャットGPTを使ってみました。質問は、「走れメロスの感想文を100字程度で書いてください」。

◆チャットGPTの仕組み

オンライン上の膨大な書籍やニュースなどの文章データを読み込ませ、AIに単語の関係性などを習得させる



自然な言葉による質疑応答や文章の要約、小説や詩の生成まで可能に

2023.4.9

読売新聞オンラインより

★マイクロソフト社「Bing」の回答

太宰治の短編小説「走れメロス」は、古代ギリシャの伝説的な人物メロスをモチーフにした物語です。この物語は、友情や裏切り、信頼、そして人間の心の闇を描いた作品として知られています。メロスがセリヌンティウスを信じることで、人間の心の美しさを感じました。

★LINE「AIチャットくん」の回答

「走れメロス」は、友情や正義といったテーマが描かれた短編小説です。主人公のメロスは、自分の友人を救うために自らの命を賭けます。それによって、自分の中に眠っていた勇気と友情が目覚め、決して屈しない真の力を示すことができました。心に深く響く感動的な物語であり、大切な価値観を改めて考えさせられます。

□教育現場を激変させる「チャットGPT」 文科省が夏までに指針作成へ

欧米では、AIの回答が政治的な「偏り」や著作権侵害、個人情報漏えい、盗作などが指摘され、規制拡大の動きがあります。チャットGPTは毎回異なる回答をするため、既存サイトの情報を貼り付ける「コピペ」と違い、人間が書いたものかAIが書いたものか簡単には分かりません。5月14日に行われた主要7カ国(G7)教育相会合(富山県・金沢市)では、「学習や指導に好機をもたらすと同時に、教育システムに課題を提示していることを認識する」と明記され、積極的活用によるメリットとデメリットのバランスに配慮することで一致した閣僚宣言を採択しました。

文部科学省は、無制限な利用による批判的思考力や創造性に影響が出る懸念や個人情報の漏えい、著作権侵害の恐れなどのデメリットがある一方で、チャットGPTを使うことによって新たな学習方法が生まれ、自分の考えを形成するのに役立ったり、学校業務の効率化につながるかと期待しています。夏までに教育現場における注意点や有効な活用方法の指針を発表するそうです。旭川市においては5月29日に使用制限する旨の連絡が旭川市教育委員会から各校にあり、学校での児童生徒の利用が実質できません。私は、走れメロスの読書感想文の例を繰り返すまでもなく、一定の使用制限が必要であり、教育現場では、読書感想文等は成立しないではないかと感じています。いずれにしろ、対話型のAIツールであるチャットGPTの全世界の爆発的な拡大は教育現場においても多大な影響がありそうです。

第119回 運動会

5月27日(土)第119回運動会を開催することができました。

5月8日(月)親子でグラウンド整備をしました。石拾いをしたり、くわをふるってコースの草を取り除いたりしました。多くの保護者の方に参加していただきました。



15日(月)には、緑地協会の方たちのご厚意で、コースならしやフィールド内草刈りをしていただきました。コース整備の後は、安心して走ることができるからか徒競走のタイムが縮まりました。

ふれあい給食

5月19日(金)全校で給食を食べました。

栄養教諭の中村先生から、「食事のマナー」についてのお話をいただいた後、縦割り班で配膳をし、全校で給食を食べました。

みんなが楽しくおいしく食べることができました。



春の野山

5月11日(木)春の野山が行われました。気温が低く、雨が降るあいにくの天気ではありましたが、学校周辺の自然に親しむことができました。

低学年は、もりのふしぎ館での学習や、カミイの杜公園でのフィールドワークを行いました。

中学年は野鳥観察。「ツツドリ」や「ウグイス」の声を傾けました。

高学年は伊の沢の水質調査。富沢小学校が継続的に行っている活動で、どんな活動をしているのか、コロナ明けの学校活動のために他校からの視察も来ていたそうです。



恵まれた環境に感謝しながら活動することができました。



「限界突破 富沢っ子心をひとつに最後までがんばろう」をテーマに、毎日練習をがんばりました。

そして迎えた当日。富沢らしい青空が顔を見せて。みんなの活躍を応援してくれました。

当日は、多くのご声援、本当にありがとうございました。



お米作り

富沢小学校は今年、「バケツ稲」に挑戦します。

パレットに粃まきをして、苗を育てています。



一方、地域の田んぼでは、機械を使った大規模な農業がおこなわれています。近代的な農業については、動画などを使って子どもたちに伝えています。

登下校の田んぼを見る目線も、変わったと思います。

6月の予定

- 2日(金) 全校集会(いじめ防止)
- 6日(火) 歯科健診
- 7日(水) 全国小学生歯磨き大会
- 8日(木) クラブ
- 12日(月)～16日(金) 教育相談週間
- 19日(月) スクールコンサート
声楽家 豊島雄一氏のコンサート
10:30開演です。ぜひご来校ください
- 22日(木) クラブ
- 29日(木)・30日(金)
6年修学旅行(札幌方面)
- 29日(木) 1～5年 遠足(旭山動物園)